

ひづみ



日積 PRIDE : 「大好きな ふるさと日積を 笑顔とパワーで ますます元気に」

日積小ホームページはこちらから

回 覧 令和 8 年 8 月 2 5 日
柳井市立日積小学校 ☎ 28-0012
柳井市日積6951 FAX 28-0148

「防災」についてあらためて考える

校長 賀屋 陽子

夏休み中、山口大学名誉教授、アジア防災センター長でもある三浦房紀氏の講演を聞く機会がありました。過去に起こった地震の歴史から、次の南海トラフ巨大地震はかなりの確率で近いうちに起こる可能性があること、柳井市は県内でも最も高い最大震度 6 強が想定されていることなどを目の当たりにし、防災教育の必要性についてあらためて考えさせられました。

みなさんは、「釜石の奇跡」という言葉を聞いたことがありますか？ 2011 年 3 月 11 日、東日本大震災の津波によって岩手県釜石市で多くの命が失われました。その中で、登校していた小中学生約 570 人が自らの判断で迅速に避難し、全員が無事だったという出来事を指して、「釜石の奇跡」と言われています。しかし、話を聞いていると、奇跡が生まれたのは決して偶然ではなく、地域に昔から伝わる教訓と防災教育によって発揮された力によるものではないかと思いました。

釜石東中学校で行われていた防災学習の中で、「率先避難」ということが掲げられていました。これは、「自分が先に動くことで周りも動く。」ということを意味します。地震発生直後、釜石東中の生徒が真っ先に「逃げろ！」と叫んで走り出したことで、隣の小学校の児童も地域の住民も後に続いて逃げる事ができたことが記録に残されています。また、第一避難所に着いた後も、崖の崩れと迫る津波を見て「ここじゃダメだ！」と生徒が自ら判断し、さらに高台への移動となったようです。全員が第二避難所に到達した約 30 秒後、最初の避難所は津波にのまれてしまいました。「率先避難」を行動に移し、「受け身ではなく、状況を自分で判断して率先して動く」ことができたからこそ、命を守ることができたことがわかります。

もう一つは、三陸地方に伝わる「津波てんでんこ」という言い伝えです。「地震があったら家族のことは気にせず、てんでばらばらに、自分の命を守るために一人ですぐに避難せよ」という教えだそうです。これは、自分勝手に逃げるという意味ではなく、「親は、子が必ず逃げてくれると信じて一人で逃げる。子は、後で親が必ず迎えに来てくれると信じて一人で逃げる。」という意味だそうです。明治三陸地震（1896 年）の頃から伝わりとされる防災の知恵が地域で受け継がれてきたからこそ、子どもたちは「逃げる」という行動に移すことができたのかもしれません。

三浦氏は、「子どもが学校にいる時間は、総時間の 20% 以下に過ぎない」ことを挙げ、「家庭にいる時間が圧倒的に長い！家庭の防災が重要！」だと強調されました。非常持ち出し品の準備や点検に加え、お互いの命を守るために、「家族全員が自分で逃げる意識をもっておくこと」「逃げた後に合流するためのルールを話し合っておくこと」も忘れてはならない「日頃からの備え」だと言えそうです。

この夏は、「令和 8 年熊本地震」「令和 8 年 8 月千葉豪雨」と立て続けに大きな災害が起きました。平穏な日常が過ごせていることに感謝しつつ、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。



夏休み中も地域とともに

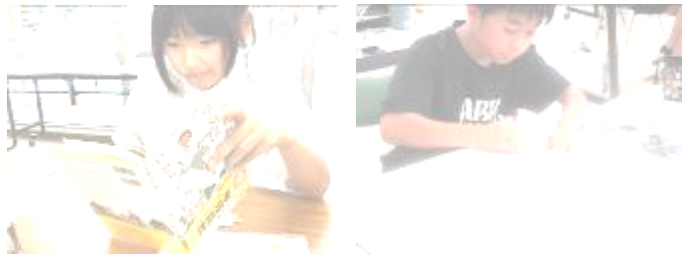


夏休みの間、地域では子どもたちのための活動が数多く行われました。日積八朔踊振興会のみなさんによる八朔太鼓や踊りの練習も行われ、あとは8月29日（土）の「日積八朔大踊り」本番を待つばかりです。毎年のごことで当たり前のことと思いますが。これほど充実した活動が展開されている地域はそんなにありません。地域の方の、「地域ぐるみで子どもを育てていこう」という温かい思いに支えられている日積の子どもたちは本当に幸せですね。

Seeds による里山探検隊



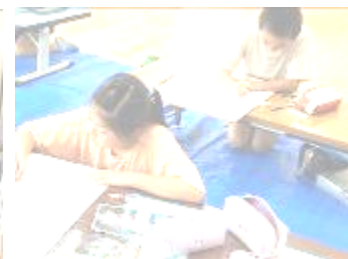
公民館主催 日積絵画教室・読書感想文教室



サマースクール実行委員会による日積サマースクール



益村司さんによる絵画教室



八朔太鼓こども教室



2学期がスタートしました。2学期は多くの行事が目白押しです。日積PRIDEの醸成をめざして、生活科や総合的な学習の時間を中心に保護者や地域の方とも一緒に学び、12月の「日積ふるさとまつり」でその成果を発信していきたいと考えています。引き続きご支援、ご協力をお願いします。

9月行事予定

日	曜	校内行事	下校バス時刻	日	曜	校内行事	下校バス時刻
1	火	すこやかしらべ週間(8/31-9/4)		17	木		
2	水	3・4年キャベツの苗植え		18	金	SC来校(8:30-11:30) 3・4年高齢者体験(3・4校時)	
3	木	全校柳井小との交流学习 (2・3校時)		21	月	敬老の日	
4	金	3・4年キャベツの苗植え予備日		22	火	国民の休日	
7	月	お話バイキング		23	水	秋分の日	
8	火	学友会資源回収(13:30-)		24	木		
9	水	5・6年防災学習(2校時)		25	金		
10	木			26	土	環境整美作業 授業参観(2・3校時)	
11	金	5・6年4校交流学习 (3校時～給食)		28	月	振替休業日	
14	月	一斉下校の会		29	火		
15	火			30	水	全校朝会 梶山先生(柳井中)来校 校納金口座振替日	
16	水	5・6年防災学習(3・4校時)					